

令和4年 第9回

戸田市教育委員会定例会

令和4年9月16日（金）午前9時45分～

戸田市役所3階教育委員室

戸田市教育委員会

第9回教育委員会（定例会）次第

1 開会

2 前回の会議録の承認

3 教育委員提案 別添 資料No.1のとおり

4 報告事項 別添 資料No.2のとおり

5 議事

ページ

(1) 議案

議案第27号 令和5年度当初教職員人事異動の方針について(案)……………当日配付

6 その他

(1) 次回の教育委員会の日程(案)

令和4年10月20日(木) 午前9時45分～

(2) その他

7 閉 会

10月教育委員会関係【会議】日程表

日	曜日	会議名	内 容	時 間	場 所	主管課
1	土					
2	日					
3	月					
4	火	第2回総合的な不登校対策会議	不登校に係る情報交換	14:30~16:30	教育センター	教育政策室
5	水					
6	木					
7	金					
8	土					
9	日					
10	月					
11	火					
12	水					
13	木					
14	金					
15	土					
16	日					
17	月					
18	火					
19	水					
20	木	◎ 定例教育委員会		9:45~	教育委員室	教育総務課
21	金					
22	土					
23	日					
24	月					
25	火					
26	水					
27	木					
28	金					
29	土					
30	日					
31	月					

10月教育委員会関係【行事・講座等】日程表

日	曜日	行事・講座名	内 容	時 間	場 所	主管課
1	土	新人二市大会 学校公開(戸一小)				
2	日	新人二市大会				
3	月	新人二市大会				
4	火	林間学校(新曾小)～6日				
5	水					
6	木	新人二市大会県南大会				
7	金	小学校前期登校最終日				
8	土					
9	日					
10	月	小学校前期最終日				
11	火	小学校後期開始日				
12	水	就学時健康診断 (美谷本小・喜沢小)				
13	木					
14	金	喜沢小学校訪問				
		就学時健康診断 (戸一小・笹目東小)				
15	土					
16	日					
16	日	戸二小学校訪問				
		二市駅伝大会			道満グリーンパーク	
18	火	就学時健康診断 (新曾小・南小・芦原小)				
19	水	林間学校(新曾北小)～21日 就学時健康診断 (戸二小・美女木小)				
20	木					
21	金					
22	土	彩の国教育の日 (中学校学校公開日)				
23	日					
24	月					
25	火	就学時健康診断 (笹目小)				
26	水	就学時健康診断 (東小)				
27	木	喜沢中学校訪問				
28	金					
29	土	彩の国教育の日 (小学校学校公開日) スポーツ大会(戸一小) 運動会(新曾北小)				
30	日					
31	月	笹目中学校訪問				

10月教育委員会関係【行事・講座等】日程表

日	曜日	行事・講座名	内 容	時 間	場 所	主管課
1	土	スマホ・パソコン質問コーナー	パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談	9:00～12:00	美笹公民館	生涯学習課
1	土	【市民大学】ヨガ(3回目:全4回)	ヨガを基本から学んで身体能力を上げ、持久力をつける	10:30～12:00	美笹公民館	生涯学習課
1	土	【日本薬科大学との連携講座】 将来の進路選択に生かせる「薬剤師のヒミツ教えます」	薬剤師はどのような仕事、資格か、どうしたらなるのか、薬剤師の社会的意義を感じ、薬学系の職種に興味を持てる講座を実施します。	10:00～11:20	新曽公民館	生涯学習課
1	土	趣味講座① みんなで歌おう 青春ソング(ボイトレ付)	昭和の歌を中心に、フォークソングや歌謡曲をみんなで楽しく歌う(1回目:全5回)	13:30～15:00	下戸田公民館	生涯学習課
1	土	ネイチャークラフト	自然の素材を使って工作をする	10:00～12:00	彩湖自然学習センター	生涯学習課
2	日	昆虫ウォッチング:秋	彩湖周辺の昆虫と自然の観察をする	10:00～12:00	彩湖自然学習センター	生涯学習課
2	日	【市民大学認定講座】 文学講座	「川端康成没後50年 —現代作家による(再生)」	14:00～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
2	日	パルシアターとかみとだおはなし会	上映作品「おじゃる丸 まんげつロード危機一髪」 3歳～小学校低学年向けの絵本の読み聞かせ、おはなしなど。	13:30～14:30	あいパル3階 研修室	生涯学習課
3	月	【市民大学】 姿勢を整えるピラティス入門講座	ピラティスの基本を学び、身体能力を上げ、持久力をつけます。(1回目:全4回)	10:00～11:30	新曽公民館	生涯学習課
4	火	【市民大学】 ストレッチ・リズム体操②	ストレッチ・リズム体操で健康の増進を図る(2回目:全5回)	13:30～15:00	下戸田公民館	生涯学習課
5	水	【市民大学】(公開講座) シルバー講座(社健大学) (4回目:全6回)	人生100年のセカンドライフ・デザイン	14:00～15:30	美笹公民館	生涯学習課
5	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
6	木	託児サービス	保護者が図書館の中でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士がお子さまを預る	10:00～12:50	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
7	金	【市民大学】 歴史講座	小江戸・川越と川越街道の歴史について学びます。(2回目:全3回)	13:30～15:00	新曽公民館	生涯学習課
7	金	ととけっこの部屋	親子で一緒にわらべうたで遊び、 絵本の読み聞かせを楽しむ	11:00～11:30	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
7	金	赤ちゃんおはなし会	絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。	10:30～11:00	あいパル2階 和室	生涯学習課
8	土	【市民大学】ヨガ(4回目:全4回)	ヨガを基本から学んで身体能力を上げ、持久力をつける	10:30～12:00	美笹公民館	生涯学習課
8	土	スマホ・パソコン質問コーナー	パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談	13:00～16:00	下戸田公民館	生涯学習課
8	土	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
8	土	子供映画会	「ノantanはみがきしゅこしゅこ」(32分) 「たまごにいちやん」(26分)	10:30～11:30	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
9	日	【市民大学認定講座】 文学講座	「川端康成没後50年 —現代作家による(再生)」	14:00～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
10	月					
11	火	【市民大学】 ストレッチ・リズム体操②	ストレッチ・リズム体操で健康の増進を図る(3回目:全5回)	13:30～15:00	下戸田公民館	生涯学習課
12	水	シルバー講座(社健大学) (5回目:全6回)	健康郷土史講座(美笹地区の文化財史歩き)※ 雨天時は10/19(水)に変更(小雨決行)	14:00～16:00	美笹公民館	生涯学習課
12	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
13	木	学習講座①「英語でポップスを歌おう」	懐かしのオールディーズを中心に楽しく英語の歌を歌う(5回目:全8回)	14:00～15:30	下戸田公民館	生涯学習課
13	木	託児サービス	保護者が図書館の中でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士がお子さまを預る	10:00～12:50	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
14	金	【市民大学】 歴史講座	小江戸・川越と川越街道の歴史について学びます。(3回目:全3回)	13:30～15:00	新曽公民館	生涯学習課
14	金	赤ちゃんおはなし会	絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。	10:30～11:00	あいパル2階 和室	生涯学習課
15	土	【市民大学】家庭教育学級 子育て講演会	「子供の能力を最大限発揮させる食べ方のコツ ～食でカラダ革命～」	14:00～15:30	市役所5階大会議室	生涯学習課
15	土	子ども体験ひろば	火おこしにちようせん(秋)	①10:00～11:00 ②14:00～15:00	郷土博物館	生涯学習課
15	土	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課

日	曜日	行事・講座名	内 容	時 間	場 所	主管課
15	土	趣味講座① みんなで歌おう 青春ソング(ポイトレ付)	昭和の歌を中心に、フォークソングや歌謡曲を みんなで楽しく歌う (2回目:全5回)	13:30~15:00	下戸田公民館	生涯学習課
16	日	スマホ・パソコン質問コーナー	パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操 作などの各種IT相談	13:00~16:00	新曽公民館	生涯学習課
16	日	投網体験	投網体験を通じて水辺の街「戸田」の伝統漁撈 と水生生物について学ぶ	10:00~12:00	彩湖自然 学習センター	生涯学習課
16	日	【市民大学認定講座】 文学講座	「川端康成没後50年 —現代作家による〈再生〉」	14:00~16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
16	日	ハロウィンおはなし会	ハロウィン絵本の読み聞かせ、紙芝居など。	13:30~14:30	あいパル1階 多目的室	生涯学習課
17	月	【市民大学】 姿勢を整えるピラティス入門 講座	ピラティスの基本を学び、身体能力を上げ、持久 力をつけます。(2回目:全4回)	10:00~11:30	新曽公民館	生涯学習課
18	火	【市民大学】 ストレッチ・リズム体操②	ストレッチ・リズム体操で健康の増進を図る (4回目:全5回)	13:30~15:00	下戸田公民館	生涯学習課
19	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30~16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
20	木	宝珠大学③ 金融講座	人生100年時代を乗り切るための資金計画や 資産運用について学ぶ。	13:30~15:00	下戸田公民館	生涯学習課
20	木	託児サービス	保護者が図書館の中でゆつくりと本を選んだり、学 習ができるように、保育士がお子さまを預る	10:00~12:50	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
21	金	赤ちゃんおはなし会	絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。	10:30~11:00	あいパル2階 和室	生涯学習課
22	土	【市民大学】 腰痛・肩こり改善骨盤調整ヨガ	骨盤を調整し身体のゆがみからくる腰痛や肩こ り等不調の改善を目指す。(1回目:全2回)	10:30~12:00	美笹公民館	生涯学習課
22	土	子ども料理教室	子どもにもできる手軽で簡単な料理を楽しく作り ます。(1回目:全1回)	10:00~12:00	新曽公民館	生涯学習課
22	土	子ども講座② 子どもバレエ ストレッチ教室	楽しいバレエストレッチにより、成長期の筋肉や 骨格を整える。(1回目:全5回)	11:00~12:00	下戸田公民館	生涯学習課
22	土	おはなしの部屋	昔話などの語り	15:30~16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
23	日	秋の保全ゾーンを歩こう	普段は入れない彩湖自然保全ゾーン内を徒歩 で巡り、自然体験や観察を行う	10:00~12:00	彩湖自然 学習センター	生涯学習課
23	日	【市民大学認定講座】 文学講座	「川端康成没後50年 —現代作家による〈再生〉」	14:00~16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
23	日	【市民大学認定講座】戸田ぶ らりウォーク〜新曽の巻〜	戸田歴史ガイドの会と一緒に、戸田の自然と史 跡を散策しながら学ぶ。	13:30~15:30	戸田市内	生涯学習課
24	月					
25	火	絵本の読み聞かせ広場	絵本の読み聞かせ・紙芝居等	10:30~11:30	下戸田公民館	生涯学習課
25	火	【市民大学】 ストレッチ・リズム体操②	ストレッチ・リズム体操で健康の増進を図る (5回目:全5回)	13:30~15:00	下戸田公民館	生涯学習課
26	水	シルバー講座(壮健大学) (6回目:全6回)	ボートレース戸田見学	14:00~16:00	美笹公民館	生涯学習課
26	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30~16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
27	木	学習講座①「英語でポップス を歌おう」	懐かしのオールディーズを中心に楽しく英語の 歌を歌う(6回目:全8回)	14:00~15:30	下戸田公民館	生涯学習課
27	木	託児サービス	保護者が図書館の中でゆつくりと本を選んだり、学 習ができるように、保育士がお子さまを預る	10:00~12:50	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
28	金	みんなでパルるんひろば	前半は絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。後半は保護者同 士の交流や、保健師への相談ができる。	10:30~11:30	あいパル2階 和室	生涯学習課
29	土	【市民大学】 腰痛・肩こり改善骨盤調整ヨガ	骨盤を調整し身体のゆがみからくる腰痛や肩こ り等不調の改善を目指す。(2回目:全2回)	10:30~12:00	美笹公民館	生涯学習課
29	土	趣味講座① みんなで歌おう 青春ソング(ポイトレ付)	昭和の歌を中心に、フォークソングや歌謡曲を みんなで楽しく歌う (3回目:全5回)	13:30~15:00	下戸田公民館	生涯学習課
30	日	第2回こども自然クラブ	自然とふれあいながら生きもののすばらしさや 面白さを知る	10:00~12:00	彩湖自然 学習センター	生涯学習課
30	日					
31	月					

教育委員提案

令和4年第9回定例教育委員会

令和4年9月16日（金）

戸田市役所3階 教育委員室

1 教育委員提案

ページ

- ① 都市型コミュニティスクールと教育委員会の機能強化について（仙波委員）…………… 1
（学務課）
- ② 通学時の子供の荷物の軽量化について（木村委員）…………… 1 1
（教育政策室）



都市型コミュニティスクールと 教育委員会の機能強化について

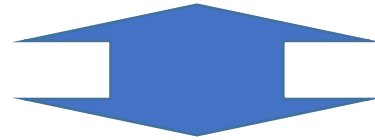
戸田市教育委員会学務課

①都市型コミュニティ・スクールとは

都市圏以外の自治体

高齢化、人口減少という課題への対応として

学校運営協議会制度導入による地域コミュニティの存続を期待



戸田市

今後当面の期間、人口増が見込まれ、働き世代が多く在住

地域住民だけでなく、企業等で活躍される保護者等の参画が可能

多様な人材の参画により学校と地域の活性化が期待

②地域特性をもった都市型コミュニティ・スクールとは

戸田市の特徴

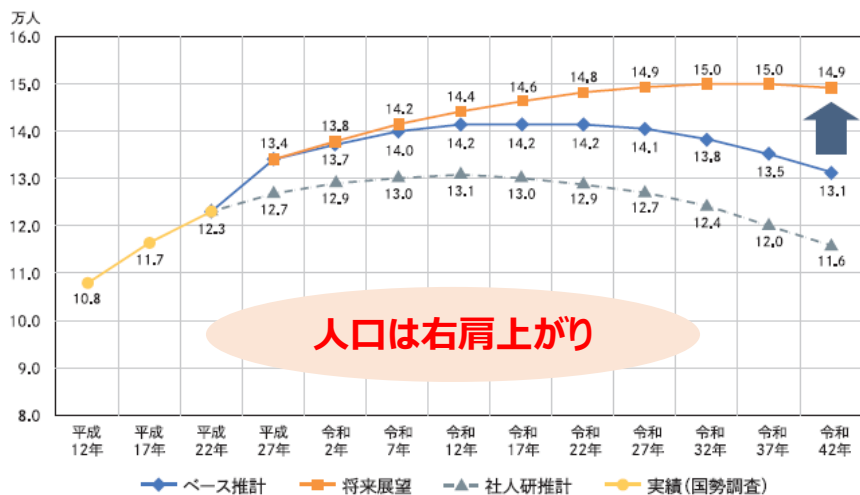
2055年まで人口の増加が期待

生産年齢人口(15-64歳)の割合が全国平均より高い



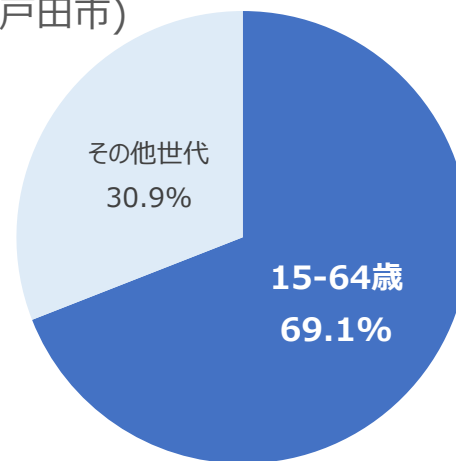
働き世代の
積極的な参加へ

【戸田市人口将来展望】

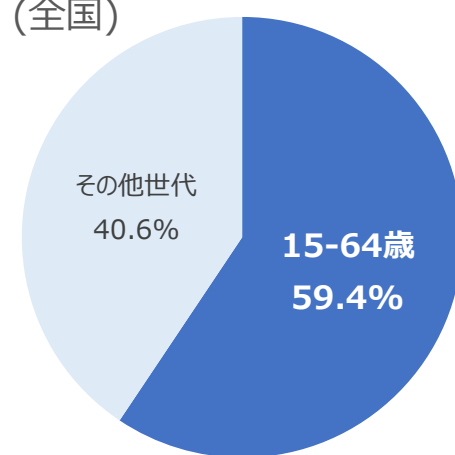


【年齢別人口比の比較(R4.4.1時点)】

(戸田市)



(全国)

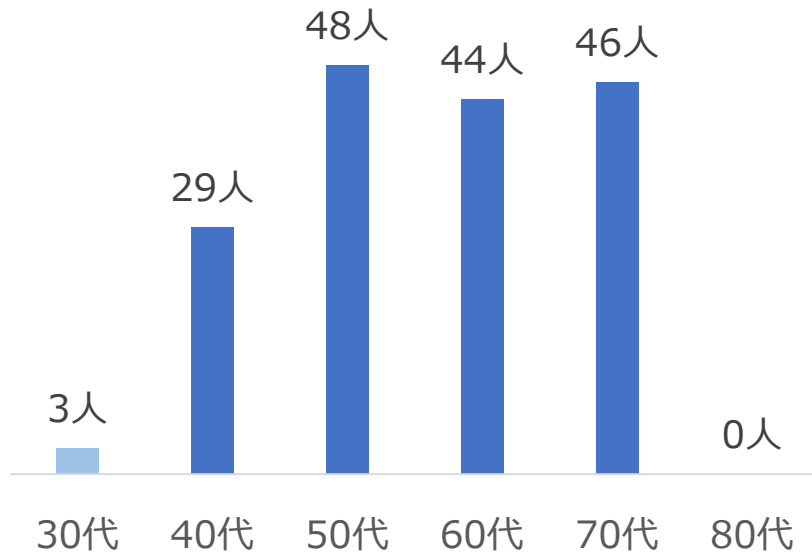


③戸田市学校運営協議会委員について

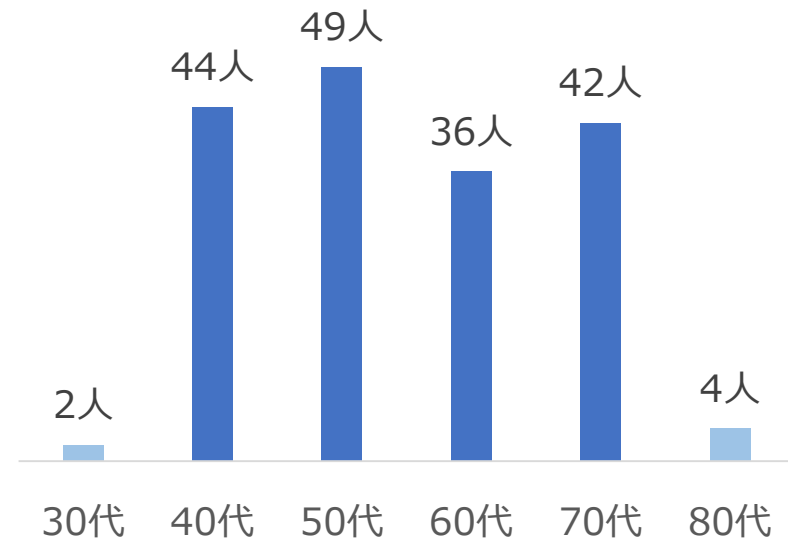
30代から80代まで幅広い世代でバランスよく構成
若い世代の参画はあまり進んでいない状況

【学校運営協議会年齢別構成比】

(H30年度) N=170



(R4年度) N=177



④生産年齢人口を有効活用するためには

組織の活性化

委員の任期に制限を設け、組織の新陳代謝を促すことにより
世代交代を図り、学校運営協議会を活性化

働き世代の委員が参加しやすい仕組みづくり

学校運営協議会の開催方法を工夫
教育委員会主催の研修をオンライン開催

⑤戸田市が目指す都市型コミュニティ・スクールのイメージ

【学校運営協議会】



⑥コミュニティ・スクールをめぐる国の動向

平成16年地教行法改正（学校運営協議会制度化）

平成29年地教行法改正（学校運営協議会設置が努力義務）

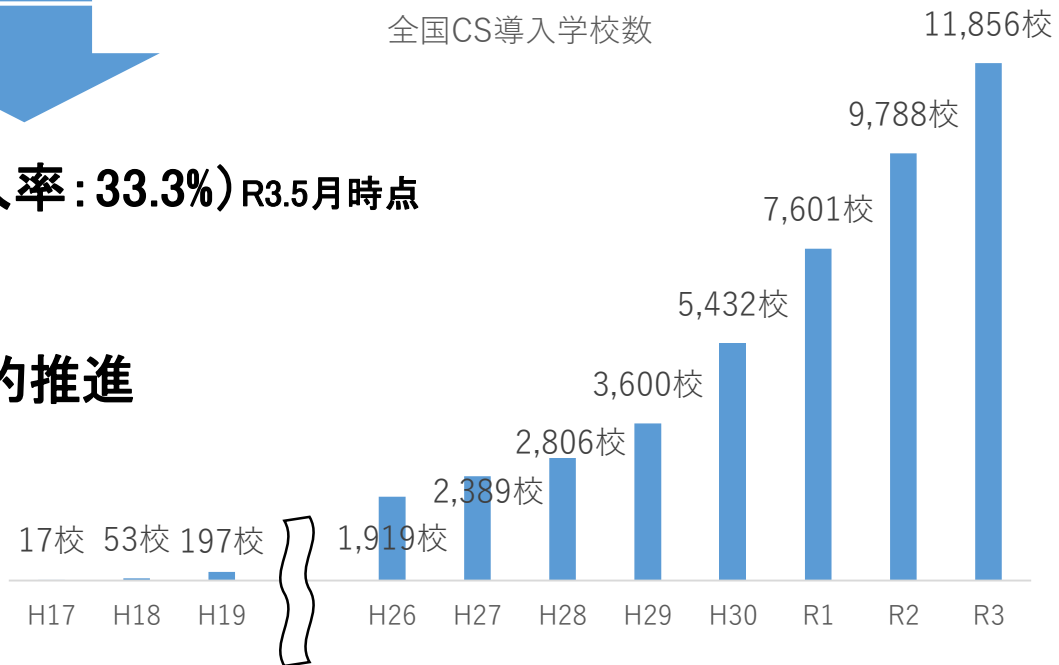
コミュニティ・スクールの在り方検討最終まとめ（R4.3.14）

今後の取組の方向性

- ・CS導入促進（全国公立学校導入率：33.3%）R3.5月時点
- ・CSの質的向上
- ・CSと地域学校協働活動の一体的推進



全国CS導入学校数



【以上、文科省掲載データをもとに作成】

⑦コミュニティ・スクールの在り方検討

コミュニティ・スクールの在り方等に関する検討会議 最終まとめ（概要）

～ 学校と地域が協働する新しい時代の学びの日常に向けた 対話と信頼に基づく学校運営の実現 ～

令和4年3月14日

経緯:平成29年の地教行法改正法附則において、施行後5年を目途として、学校運営協議会の活動の充実・設置の促進を図る観点から、学校運営協議会の在り方について検討を加えることとされている

1. コミュニティ・スクールに関する現状 2. コミュニティ・スクールの成果と課題

- コミュニティ・スクールは、保護者や地域住民等が学校運営に参画する仕組みとして、平成16年の地教行法の改正により制度化
- 平成29年の地教行法改正により、学校運営協議会の設置が各教育委員会の努力義務化
- ▶ 平成29年改正法により、導入数は飛躍的に増加（令和3年5月時点で11,856校（全国の公立学校の33.3%）が導入）
- ▶ 教育課程や働き方改革等学校運営に大きな効果、コロナ禍において地域との連携・協働による学校運営の重要性を一層認識
- ▶ 導入状況の自治体間・学校種間格差や、導入したものの十分な協議がなされず形式的な学校運営協議会になっている事例



3. これからのコミュニティ・スクールの在り方

- 現行の制度（学校運営の基本方針の承認等3つの権限、教育委員会の努力義務等） → 現行制度下において導入数の飛躍的な伸びや学校運営への多大な効果
- 導入促進上の課題や運営上の課題（類似の仕組みとの混同、形式的な会議、学校支援活動との混同等） → 関係者の更なる理解促進が必要

【これからのコミュニティ・スクールの在り方】

関係者の十分な理解と相互の信頼関係の中で、教育長のリーダーシップの下、教育委員会が主体的・計画的にすべての学校へのコミュニティ・スクールの導入を加速し、国はその取組を支援。地域との連携・協働により、対話と信頼に基づく学校運営を実現

【取組の方向性】

(1) コミュニティ・スクールの導入促進

- 教育委員会による導入計画の策定
- 国や都道府県等の丁寧な説明等により、類似の仕組みからの段階的な移行を促進
- 高校、特別支援学校、幼稚園等においても、学校種の特性を踏まえつつ導入を推進

(2) コミュニティ・スクールの質的向上

- 学校と地域をつなぐ総合的な企画・調整役を担う地域学校協働活動推進員の配置促進・機能強化
- 都道府県教育委員会のアドバイザーの配置等、教育委員会の伴走支援体制の構築
- 適切かつ多様な学校運営協議会委員の人選

(3) コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

- 両取組の相乗的な連携・協働の推進
- 学校と地域が連携・協働した教育活動により、放課後等の学習支援等、多様な課題への対応を推進
- 子供たちの地域社会への参画や大人の学び等、地域課題解決のプラットフォームとしての活用

4. コミュニティ・スクール推進のための国の方策

- 教育委員会の主体的・計画的な取組、活動への支援（地域学校協働活動推進員の配置促進・常駐的な活動の支援、教育活動充実のための支援等）
- 教育委員会の伴走支援体制構築の支援（都道府県教育委員会へのアドバイザーの配置促進、CSマイスターの派遣等によるプッシュ型支援、研修支援等）
- コミュニティ・スクールに関わる関係者の理解促進（教育長・首長の理解促進、フォーラム・広報の実施、コミュニティ・スクールの実態把握等） など

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進により、地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくりを進め、未来を担う子供たちの成長を地域全体で支える社会の実現

⑧これまでの教育委員会の取組

教職員の理解を深めるとともに、

委員の資質向上を図るための研修等を定期的に実施

年度	研修会名称	対象者
平成30年度	コミュニティ・スクール研修会(講義)	各学校管理職、各協議会委員1名ずつ
	コミュニティ・スクール視察研修会(現地視察)	各学校管理職、各協議会委員1名ずつ
	コミュニティ・スクール全体研修会(熟議・講演)	各学校管理職、各協議会委員1名ずつ
令和元年度	新任管理職等研修会(講義)	新任の管理職
令和2年度	コミュニティ・スクール全体研修会(事例発表)	各学校管理職、各協議会委員1名ずつ
令和3年度	新任委員・管理職等を対象とした研修会(講義)	新任協議会委員、新任の管理職
令和4年度	新任委員・管理職等を対象とした研修会(講義・グループ協議)	新任協議会委員、新任の管理職
	コミュニティ・スクール、学校応援団合同研修会(グループ協議、事例共有)※予定	協議会委員、学校応援コーディネーター、教職員など

⑨これからの教育委員会の取組

CSディレクターの活用と新任委員・管理職等へのフォローアップ

委員の交代や新たな管理職の着任の際に研修会を実施
事例発表等を通じてGood Practiceの共有と市内全体の底上げ
各協議会の自立自走に向けて伴走支援

各学校支援組織との連携促進

学校応援団、PTAなど各組織と円滑な連携を図れるよう
関係各課ととともに支援

【戸田市CSディレクター福田晴一氏】



“コミュニティ・スクール” から “スクール・コミュニティ” へ

通学時の子供の荷物の軽量化について

戸田市教育委員会
教育政策室

各学校への依頼

写

事務連絡
平成30年9月6日

各都道府県教育委員会指導事務主管課
各指定都市教育委員会指導事務主管課
各都道府県私立学校事務主管課
附属学校を置く各国立大学法人附属
学校事務主管課 併中
附属学校を置く各公立大学法人附属
学校事務主管課
構造改築期明け後第12条第1項の認定を受けた
各地方公共団体株式会社立学校事務主管課

文部科学省初等中等教育局教育課程課
文部科学省初等中等教育局教科書課
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

児童生徒の携行品に係る配慮について

児童生徒の携行品の重さや量への配慮については、従来から様々な取組を行っていただいているところですが、授業で用いる教科書やその他教材、学用品や体育用品等が過重になることで、身体の健全な発達に影響が生じかねないこと等の懸念や保護者等からの配慮を求める声が寄せられていることから、今般、各学校における実際の工夫例を別紙のとおり作成いたしました。

教科書やその他教材等は、宿題や予習・復習などの家庭での学習課題を適切に課す等、家庭学習も視野に入れた指導を行う上で重要なものです。

各学校においては、このような重要性を踏まえつつ、教科書やその他教材等のうち、何を児童生徒に持ち帰らせるか、また、何を学校に置くこととするかについて、保護者等とも連携し、児童生徒の発達段階や学習上の必要性、通学上の負担等の学校や地域の実態を考慮して判断いただいていると考えておりますが、別紙の工夫例を参考とされるなど、児童生徒の携行品の重さや量について改めて御検討の上、必要に応じ適切な配慮を講じていただきますようお願いいたします。

事務連絡
平成30年9月13日

戸田市立各小・中学校長 様

戸田市教育委員会教育政策室担当課長（指導）

児童生徒の携行品に係る配慮について

別添写しのとおり、県教育局市町村支援部義務教育指導課長から通知がありました。児童生徒の携行品の重さや量について、別紙の「児童生徒の携行品に係る工夫例」を参考に改めて検討の上、必要に応じ適切な配慮を講じるようお願いいたします。

戸教総第1666号
令和4年3月9日

戸田市立各小・中学校長 様

戸田市教育委員会事務局
教育総務課長
教育政策室担当課長（指導）

令和4年度における一人一台学習者用端末の活用開始に向けて

- 2 新年度における端末の貸与及び持ち帰りの利用開始について
・ 端末は年度毎に貸与するものであることから、端末の利用開始及び持ち帰りにあたっては、必ず以下のことを行った上で、開始してください。
① 端末自体の利用開始
・ 校内の教職員間で、端末の活用方法及び運用方法を共有し、共通理解を図る。
・ 端末・アカウント名簿（児童生徒用）に必要事項を入力する。
・ 端末利用開始時に、児童生徒に端末を活用する意義、留意点を指導する。
※ 利用上のルールについては、適宜、児童生徒とともに考え、見直しを図る。
② 持ち帰りの開始
・ ①同様に、教職員間の共通理解を図る。実施に際しては、児童生徒の家庭の通信環境や鞆等、携行物の重さに配慮を行う。
・ 年度当初の懇談会等で保護者に活用方法及び協力を依頼する内容を十分説明した上で、

工夫例

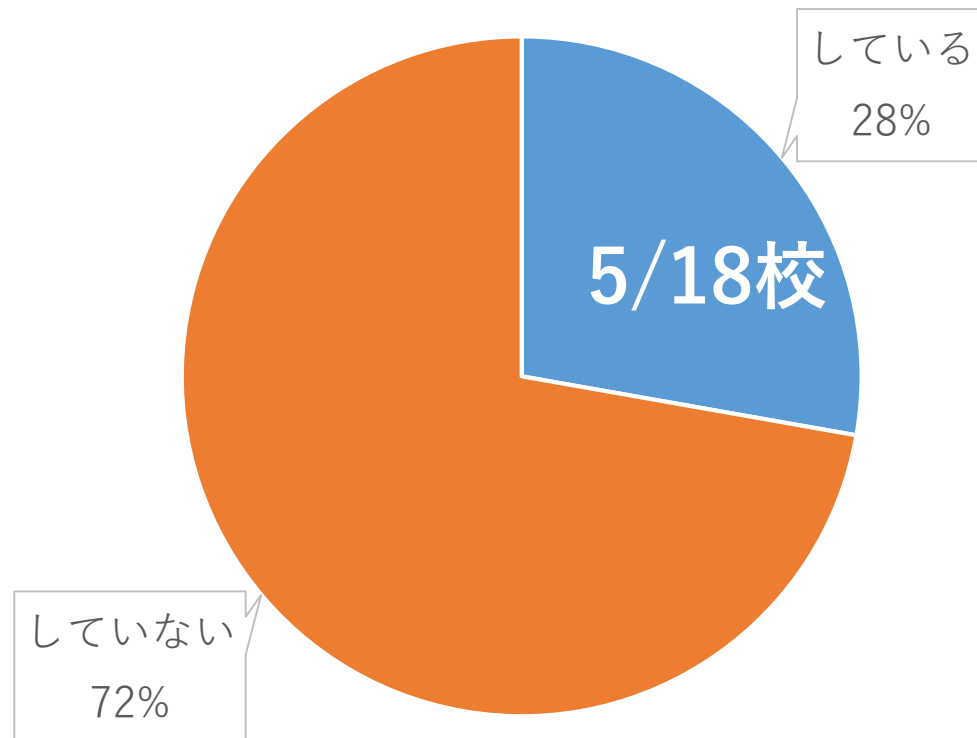
【日常的な教材や学習用具等について】

- 宿題で使用する教材等を明示することにより、家庭学習で使用する予定のない教材等について、児童生徒の机の中などに置いて帰ることを認めている。
- 同じ日の授業で多くの学習用具を用いる場合には、予め数日に分けて持ってくるよう指導するなど、児童生徒に教材等を使用する見通しを明らかにして、携行品の分量が特定の日に偏らないようにしている。

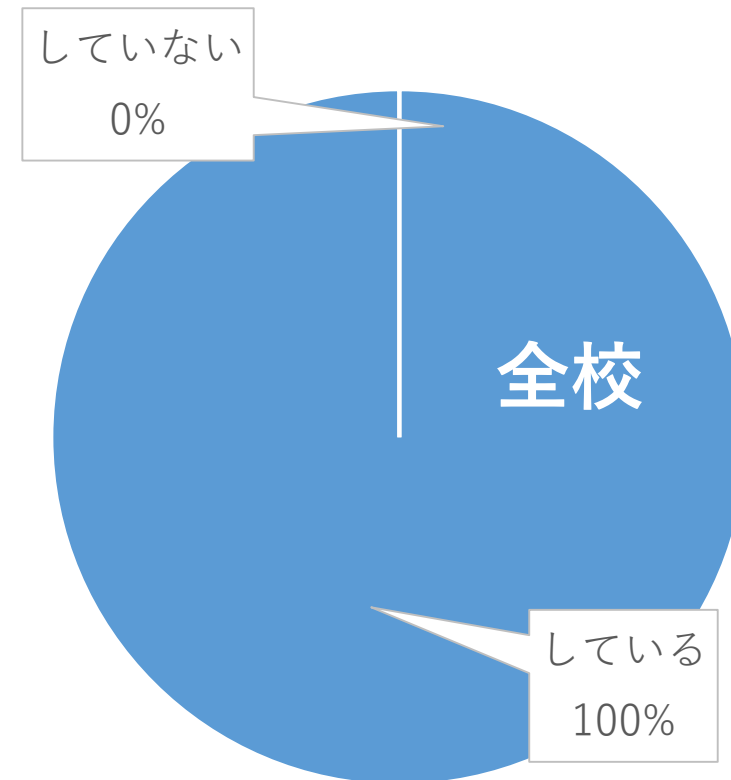
各学校における実施状況 (平成30年度と令和4年度の比較)

家庭学習で使用する予定がない教材等は、机の中に置いて帰ることを認めている。

平成30年度



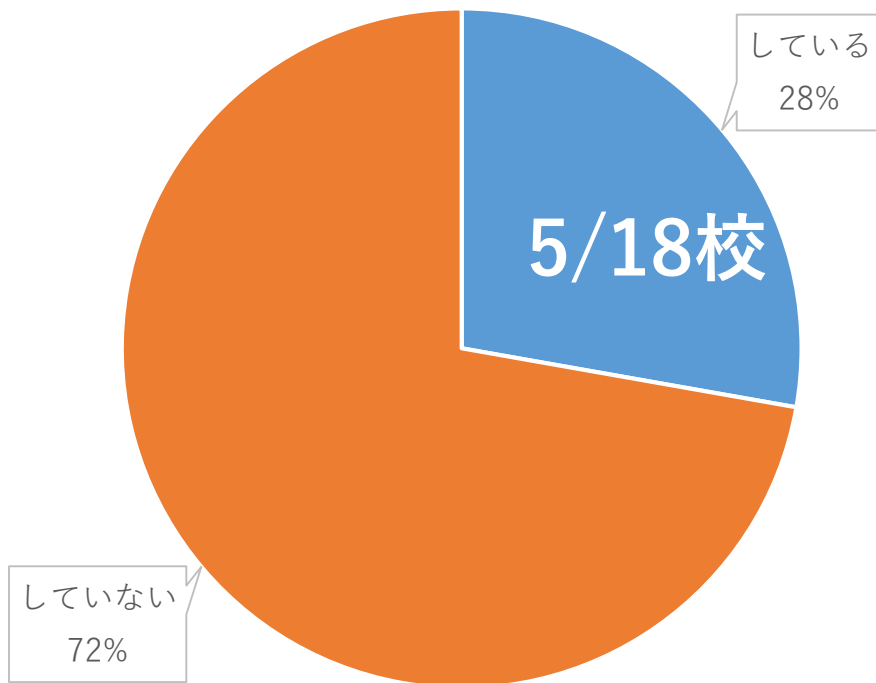
令和4年度



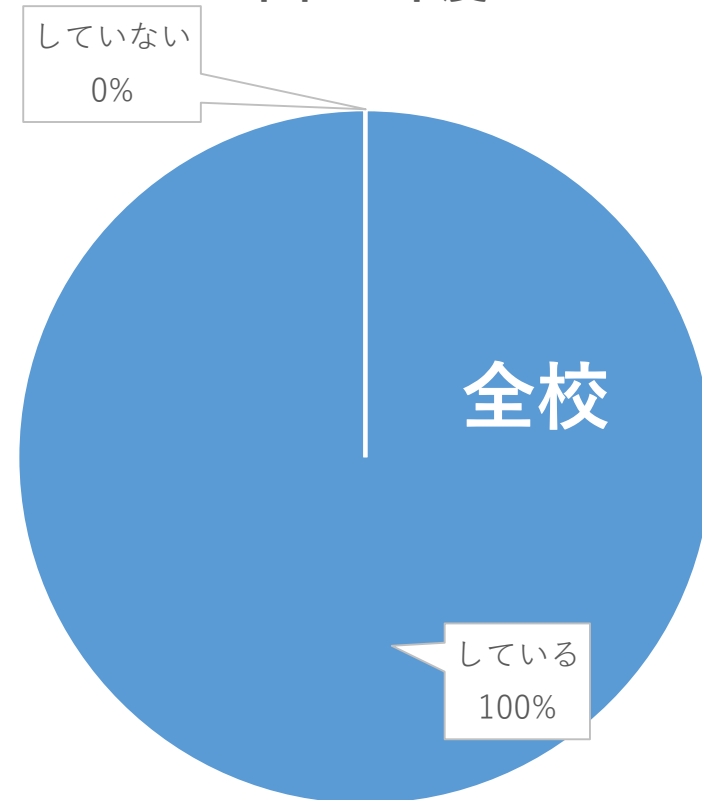
各学校における実施状況 (平成30年度と令和4年度の比較)

置いて帰ってよいものについては、リストの配布・学校だより等で児童生徒及び保護者に周知している。

平成30年度



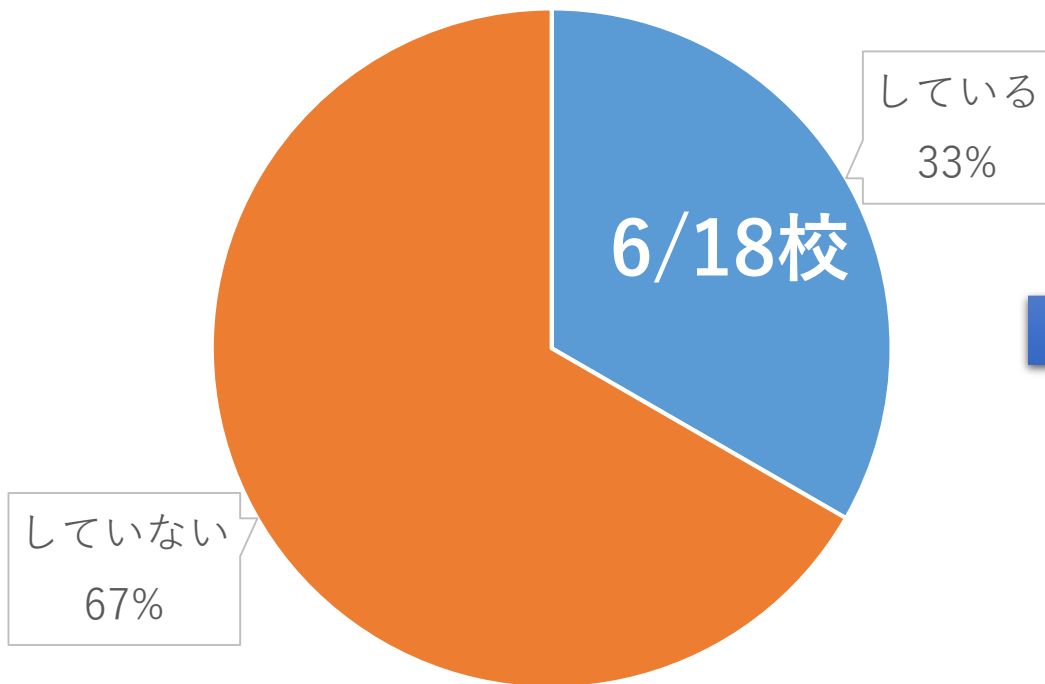
令和4年度



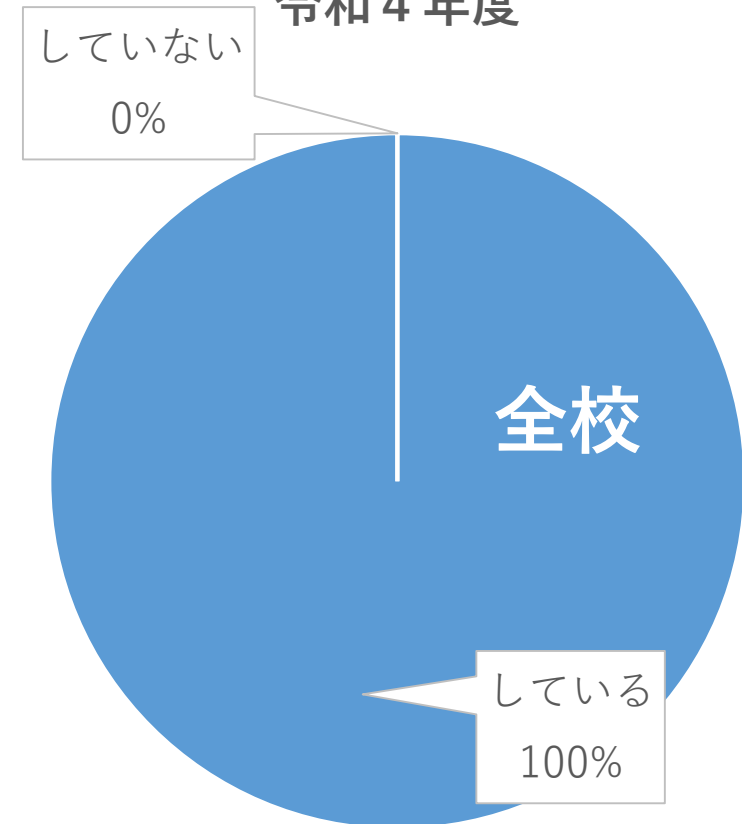
各学校における実施状況 (平成30年度と令和4年度の比較)

使用する見通しを明らかにして、携行品の分量が特定の日
に偏らないようにしている。

平成30年度

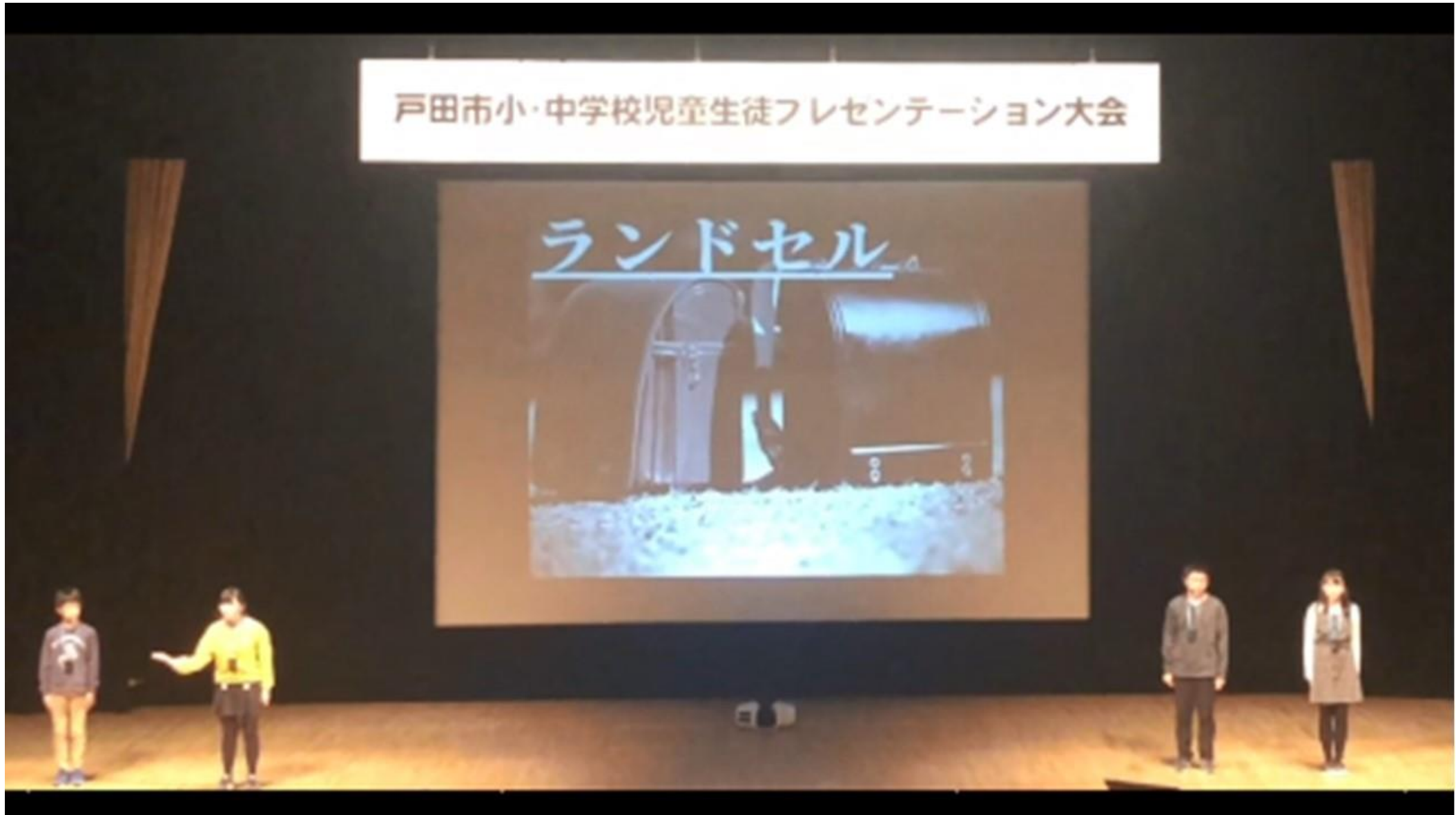


令和4年度



各学校の取組

令和元年度 戸田市小・中学校児童生徒プレゼンテーション大会（小学生の部）**金賞** 戸田市立戸田東小学校



各学校の取組

- ・各学校で作成した資料に基づき、教職員間で生徒指導担当を中心に共通理解を図る
- ・個別のニーズに柔軟に対応（家の端末利用を可にするなど）
- ・生徒の判断により持ち物を持ち帰らせる（中学校）
- ・上記等について学校だよりやGoogleクラスルーム、新入生保護者会で周知（中学校）等で保護者に周知 など

柔軟な対応と計画的な荷物の持ち帰り

【学校作成の資料例】 戸田第二小 資料 →

71th
戸田市立戸田第二小学校

児童の携行品にかかる配慮（いわゆる「置き勉」）について

～Chromebook持ち帰りに合わせた戸田第二小校内規程～ 令和4年4月1日

Chromebookの持ち帰りに合わせ、ランドセルに入れる携行品にかかる配慮事項を見直しました。

- 日常的な教材や学習用具について

宿題で使用する教材等を明示し、家庭で使用する予定のない教科書・ノート等について、学校に置いて帰ることを認めます

- 同一日に多くの学習用具を用いる場合には、あらかじめ数日に分けてもってくるように指導します。
- 児童に教材を使用する見通しを明らかにして、携行品の分量が特定の日に偏らないようにします。

書写・図画工作の授業では、汚れた筆やパレットは持ち帰らせませんが、その他の用具は学校におくことを認めます




- 学期はじめ、学期末等における教材や学習用具等について

学期末に持ち帰る学習用具（水彩絵の具セット、習字道具、鍵盤ハーモニカ、裁縫道具）についての持ち帰り計画を立てます。またその際には、できるだけ給食着や体育着、上履きなどを持ち帰る金曜日に重ならないように配慮します。

Chromebookの持ち帰り

Chromebookはケースにしまい、ランドセルに入れて持ち帰ります。

Chromebookは翌日の学校での使用に支障が出そうな場合（充電量が60%以下）は、自宅で充電をします。



報告事項

令和4年第9回定例教育委員会

令和4年9月16日（金）

戸田市役所3階 教育委員室

1 報告事項

ページ

- ① 芦原小学校教室棟（含給食調理場）増築等工事に係る入札の不調について…………… 1
（教育総務課）
- ② 戸田市教職員専門研修実施報告について…………… 2
（教育政策室）
- ③ 令和4年度全国学力・学習状況調査及び埼玉県学力・学習状況調査の結果概要につい
て…………… 7
（教育政策室）
- ④ 未来の学びの実現に向けたクラウドファンディングについて…………… 11
（教育政策室）
- ⑤ 子育て講演会の開催について…………… 15
（生涯学習課）
- ⑥ 「夏休み子どもチアダンス」の開催について…………… 16
（生涯学習）
- ⑦ その他

令和4年度 夏の専門研修 アンケート項目のまとめ

	研修名	Google Workspace 研修会	中学校英語担当 教員指導法研修会	PBL研修会	考え、議論する 道徳指導法研修会	特別支援教育 コーディネーター 研修会	幼保小連携 特別支援教育 UD研修会	ベアトレ 指導者養成研修	全研修会 平均値	R03 平均値 参加者 148名	R02 平均値 参加者 72名
	参加者数(名)	20	6	20	15	20	33	8			
アンケート項目 (5段階の参加者平均値)	1 研修への主体性	4.65	4.67	4.60	4.73	4.80	4.67	4.75	4.70	4.60	4.72
	2 内容の理解度	4.75	4.50	4.40	4.80	4.80	4.67	4.88	4.68	4.55	4.64
	3 学校での実践意欲	4.60	4.83	4.60	4.93	4.80	4.79	4.88	4.78	4.58	4.62
	4 研修の満足度	4.40	4.00	4.35	4.93	4.80	4.58	5.00	4.58	4.40	4.56
	総合評価	4.55	4.50	4.49	4.85	4.80	4.68	4.88	4.68	4.53	4.64

参加者合計 122 名

【全体考察① ～新型コロナウイルス感染症防止の観点から～】

○当初は集合型研修を予定していたところ、新型コロナウイルス感染症の第7波が見え始めた段階で、すべてオンライン研修へ変更した。判断としては適切であったと考えるが、集合型研修のような会場の雰囲気を感じながら心地よい緊張感や直接のコミュニケーションを通しての研修を実施したいと検討していたところ、残念ではあった。参加者からの感想についてもそのような意見が見られた。

【全体考察② ～研修全体を通じた考察～】

○「実際に考えた指導案について、ご指導いただけただけで勉強になりました。」(中学校英語担当教員指導法研修会 実践意欲4.83)、「ファシリテーションはどういうものであるのかを学び、個人的なコミュニケーションだけでなく、学校・学年・学級単位でも具体的な実践例を紹介していただき、これからの教員生活でどのように活用していこうか、想像が大きく膨らみ、早く実践したいと思える研修でした」(ベアトレ指導者養成研修 実践意欲4.88)のように、学校での実践意欲が高い研修会では、**授業ですぐに実践できるような指導方法**が研修内容に組み込まれている。また、特に、**具体的な児童生徒の支援方法や指導者の実践に基づいた講話**ある場合、特に実践意欲が高い。

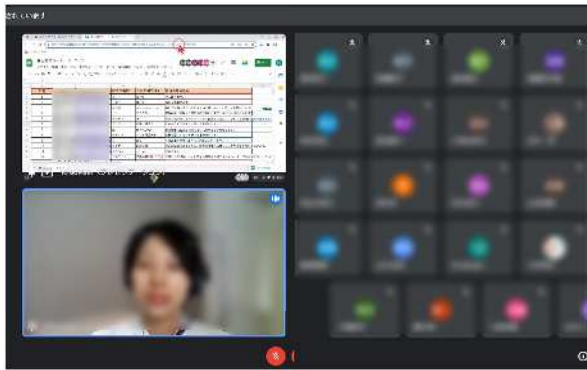
○「小学校と中学校の教材を用いて、グループごとに中心発問や授業の流れを協議したことがとてもためになりました。また、中学校でどのように道徳の授業を行っているかも直接中学校の先生にお聞きすることもできて、小中との連携を図ることができたように感じます。」(考え、議論する道徳指導法研修会)、「グループワークでは、他校の先生と交流することで取組をすることができ、自校で活用していきたいと思いました。」(PBL研修)というように、**オンラインであっても小グループで協議、情報交換をする機会**を設けたり、UD研修のように**チャットを活用し、指導者とコミュニケーションを取る機会**を設けたりするなど、受講者の主体的・対話的な学びとなる活動について前向きな感想が多かった。

○「今年度、他市より異動してきたGoogle初心者な私にとって、夏休み期間中に本研修で、今後の教育実践に役立つことをたくさん学べたことは、とてもありがたかったです。異動してきてからずっと、クロムを上手に活用した学びを深められる授業を展開したいと考えていました。今回の研修によって、かなり視野が広まりました。これから行う、夏休み明け以降の教材研究がとても楽しみになりました。」(Google Workspace 研修会)、「今年度初めて特別支援コーディネーターを務めどのように動けば良いか迷いながら受けた研修会でした。この研修を通して特別支援コーディネーターの役割について理解が深まりました。夏休み明け、困り感を抱える児童や各先生方の力になれるよう精進して参りたいと思います。」(特別支援教育コーディネーター研修会)という感想があった。事務局として、**研修の内容(レベル)や対象を明確にもつとともに、そのことを研修の案内をする際に十分学校と共有し、共通理解を図ることが必要である。**

令和4年度 夏季休業中の戸田市教職員専門研修 まとめ

番号	研修会名等	日時(オンライン開催)
1	Google Workspace 研修会	8月 1日(月) 9:00 ~ 16:30
2	中学校英語担当教員指導法研修会	8月 3日(水) 13:30 ~ 16:30
3	PBL研修会	8月 4日(木) 13:30 ~ 16:30
4	考え、議論する道徳指導法研修会	8月 2日(火) 13:30 ~ 16:30
5	特別支援教育コーディネーター研修会	8月 3日(水) 9:00 ~ 12:00
6	幼保小連携 特別支援教育・UD研修会	8月 2日(火) 9:00 ~ 12:00
7	ペアレントトレーニング指導者養成研修	7月25日(月) 9:00 ~ 16:30

1 Google Workspace for Education研修会(受講者20名 満足度4.4点)



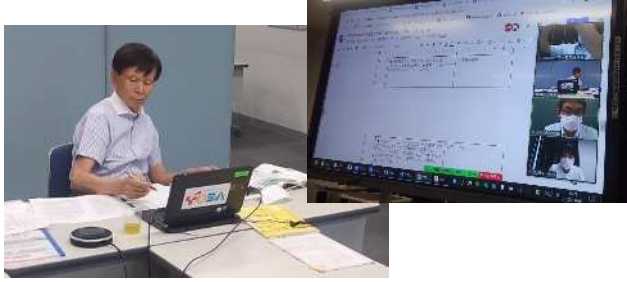
戸田市で1人1台端末学習プラットフォームとして利用している Google Workspace for Education について、Google LLC 及び NTT コミュニケーションズから講師を招き、各アプリの基礎的な操作方法から、授業における応用的な活用、校務で役立つ活用等について、実際に操作を行うハンズオンを通して学ぶことができました。

対象を初級者に設定したことで、ICTの活用に苦手意識のある教職員や今年度、他市町から異動してきた教職員の参加が多かった。

< 受講者の感想 >

- ・初心者でも無理のない内容量でとても助かりました。特に、Classroomでの課題の出し方の講義では、演習をして自分のわからないところが明確になった上で、説明をしていただけて理解度が深まったように感じました。
- ・どちらかというところ ICT に不慣れなため、今日の研修でどこまで理解できるのかが不安でしたが、丁寧に説明していただけたので自分なりに理解できました。
- ・わかっているようでも、細かな設定や便利な機能など、知らないことがたくさんありました。積極的に活用しながら、校内でも活用法を広めていきたいと思います。
- ・本日はかなり基礎的な部分だったため、そこは足並みをそろえるためにも先生方に常に周知しつつも、さらにレベルアップした(応用系の)研修だとおよかった。

2 中学校英語担当教員指導法研修会（受講者6名 満足度4.0点）



講師に国立教育政策研究所 名誉所員の渡邊寛治様をお迎えし、研修を実施した。

前半は、「ブックレット2022」をもとにした授業の在り方について御講義いただいた。

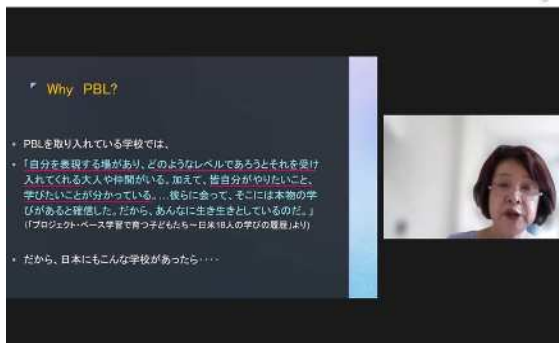
後半は、御講義をもとに授業づくりのポイントを押させ、グループで指導案作成を行い、その後全体で共有、最後に講師よりフィードバックをしていただく内容であった。

英語によるコミュニケーションの見方・考え方を働かせ、言語活動を通してコミュニケーションの資質・能力を育成するため意義やどのように学習状況を評価していくのか、授業改善の基礎を学ぶことができた。

<受講者の感想>

- ・評価と指導の一体化という点で、もっと日々の単元計画や授業で評価のことを意識しなければならぬと思いました。2学期にはもっと具体的に計画を立てた授業を行っていきたいと感じています。
- ・今後、初任研で3回ほど研究授業を行うためにその分学習指導案も書かなければなりません。そのときに「評価基準」と「評価規準」の違いがあまりよくわかっていなくて困っていたので今日この研修会で改めて学ぶためになりました。また、他校の先生方の発表や意見を聞く中で新しく試してみたい指導法などつかむことができたので、それらも活かしていきたいと思います。本日は貴重なお時間ありがとうございました。
- ・まだ経験も浅く、授業案づくりに関して不安があったためとても参考になった。また、他校の先生との交流が新鮮で、アクティビティのヒントにもなり勉強になった。

3 PBL研修会（受講者20名 満足度4.4点）



冒頭、(特非)日本PBL研究所の市川洋子理事長を指導者にむかえ、「今なぜPBLか」と題し、PBLの必要性等について基調講演をいただいた。また、指導主事から「戸田型PBLについて」や「生活科におけるPBL」を説明し、PBLについての共通理解を図った。その後、小学校と中学校の実践者2名から各校の具体事例を提供してもらったのち、グループに分かれ、実際にPBLの素案を作成するワークを行い、市川様や指導主事から指導講評を得ることで、PBLの理解を深めていった。

なお、本年度もPBLの基礎・基本を学ぶ研修として、PBL初心者を対象に構成し、オンラインに切り替えて実施した。

<受講者の感想>

- ・どのように進めればよいか悩みの一つでしたが、先生方の実践例やアイデアをお聞きすることができてたいへん勉強になりました。
- ・前半の講義ではPBLについて、今まで理解しきれなかった事の再確認ができました。後半のグループワークでは、他校の先生と交流することで取組を知ることができ、自校で活用していきたいと思いました。全体を通して、勉強不足な私にとっては学ばせていただくことの多い研修でした。
- ・3時間があっという間に感じるほど学びの多い時間でした。他校の先生方と話合う機会をいただけたのはとても貴重でした。学んだことを生活科の実践に生かしていきたいと思います。
- ・戸田型PBLの要件を改めて見直して、曖昧なまま進めているところがあったのでよい反省になった。生徒の中で具体的なゴールが明確になるように課題設定をしていきたい。

4 考え、議論する道徳指導法研修会（受講者15名 満足度4.9点）



本研修では、開智国際大学教育学部教授 土井雅弘先生を指導者としてお迎えした。

研修会では、土井先生から『考え、議論する道徳』の実現を目指す授業づくり」と題して、道徳授業の特質やポイント、道徳的価値観を吟味する「本質的な問いのある授業づくり」講義をいただいた後、小・中学校合同の小グループに分かれて、話し合い活動を構想する演習を行った。

最後は「子供に寄り添う評価・授業改善につながる評価」について、子供の内面的資質を教師が理解しようとし、認め励ますことの重要性を御指導いただいた。

＜受講者の感想＞

・自分の中で曖昧だった「考え、議論する道徳」像の概要がつかめたと思います。特に、中心発問を決める意味やそこから掘り下げていくことによって学習が深まることを理解することができました。土井先生が道徳は価値観の変容を図るものであるということおっしゃっていたことを念頭におき、2学期からの授業を楽しんで行っていきたいと思っています。ありがとうございました。

・中学校ではどのように道徳の授業を行っているかも直接中学校の先生にお聞きすることもできて、小中との連携を図ることができたように感じます。土井先生の講義は、最初から最後まで熱意が伝わってくるお話で聞いていて、自分も夏休み明けから実践してみたい!と思うような内容でした。

・道徳的価値観を育てる指導をしていこうと思いました。そのためにも、子供たちに何を学ばせたいのか、何を考えさせたいのかを考えることが大切であることがわかりました。中心発問などの発問を考えるのにとっても参考になりました。

5 特別支援教育コーディネーター研修会（受講者20名 満足度4.8点）



本研修では、本市の発達支援巡回相談員の折原則子先生を指導者にむかえ、「特別支援教育コーディネーターの役割と観察スキルアップ」と題して御講義いただいた。

特に児童生徒の学習場面での行動観察の方策について、事例を交えながら、各グループに分かれての協議・検討を行った。児童生徒の学習の中での困難さとその背景について、様々な支援方法が各グループから発表された。

折原先生から各グループの発表を基に、児童生徒への適切な支援につなげていくポイントを専門的な知見から具体的に御助言いただいた。

＜受講者の感想＞

・行動観察の具体的な注目ポイントがわかり、とても参考になりました。普段、なかなか自分のクラスから離れることができていませんが、最初の方でもわかることがたくさんあるので、短時間でも時間を作って行動観察をしてみます。

・他の校務分掌と異なり明確に仕事と手順があるだけでなく、その場に応じた対応が求められるコーディネーターの役割について知識を深められてよかったです。

・今年度初めて特別支援コーディネーターになり全くわからない状態でしたが、今回の研修を受け、校内での役割や児童を見る視点、課題のとりえ方等、多くのことが学べました。

・生徒の実態把握について改めて考えるとともに、この視点を校内で共有したいと思いました。どんなポイントで生徒を見るか、仮説を立てて何度もアプローチをして、生徒に一番合った支援を考えていきたいと思っています。

6 幼保小連携 特別支援教育・UD研修会（受講者33名 満足度4.6点）



本研修では、株式会社 LITALICO から永塚様をお迎えし、「多様なニーズのある子どもたちへの集団における支援と個別的な支援」について学んだ。

小・中学校教員だけではなく、幼稚園教諭や保育士も参加した。子供の様々な発達特性や、ほめる関わりについて御講義いただき、チャット機能を用いて参加者の考えを共有し、深めた。

< 受講者の感想 >

- ・今年度初めて特別支援学級を持ち、どのように接していけばいいのか、どんな支援が必要なのかとパニックしそうになっていました。そのときに今回の講義を聞くことができ、「子供たちに合ったデザインをしていけばいいの」と前向きにとらえることができました
- ・いつも問題行動に目が行きがちでしたが、そうではなく、増やしたい行動を増やすために声掛けをしていきたい。
- ・頭の中では「本人の責任ではない」と感じていても、どこか「本人を変えよう」と思ってしまう部分もあったため、今後はより周囲・環境に目を向けてアプローチしていきたい。
- ・特別支援学級、通常学級関係なく今後の指導に生かしていけることが多く、学びのある研修になった。

7 ペアレントトレーニング指導者養成研修会（受講者8名 満足度5.0点）



本研修では、一般社団法人 UNIVA の野口晃菜様を指導者にむかえ、保護者向けプログラムであるペアレントトレーニングを実施するための基本的な理論を学んだ。

講義ではペアレントトレーニングの土台となるポジティブな行動支援について御指導いただいた後、ブレイクアウトルームでロールプレイを行い、実際にペアレントトレーニングを行う際の保護者への具体的な声かけの仕方を学んだ。

< 受講者の感想 >

- ・保護者の方にも子供たちにも、共感することのできたことに着目してほめていくことが大切だと学びました。PBS や行動支援計画、ファシリテーションのスキルなど、学んだことを実践したり、校内で広めていったりしたいと思います。
- ・「ペアトレ」という名前だけではなくずっと聞き続けていましたが、今日の研修で根底にある考え方から実践の在り方に至るまで細やかにご指導いただき、とても理解が深まりました。
- ・ファシリテーションはどのようなものであるのかを学び、これからの教員生活でどのように活用していこうか、想像が大きく膨らみ、早く実践したいと思える研修でした。
- ・今まで経験を基に無意識にしていた行動や工夫が理論として示されていたので、自分の行動を見つめ直すきっかけにもなりました。

令和4年度 全国学力・学習状況調査結果【戸田市】

戸田市教育委員会教育政策室

	小学校6年生			中学校3年生		
	戸田市	全国	埼玉県	戸田市	全国	埼玉県
国語	68	65.6	67	71	69	70
算数・数学	65	63.2	64	55	51.4	52
理科	64	63.3	65	50	49.3	49

(平均正答率 単位 %)

< 前回の結果との比較 >

令和3年度 小学校6年生

	戸田市	全国	県	国との差
国	66	64.7	65	1.3
算	71	70.2	69	0.8

令和4年度 小学校6年生

	戸田市	全国	県	国との差
国	68	65.6	67	2.4
算	65	63.2	64	1.8

令和3年度 中学校3年生

	戸田市	全国	県	国との差
国	65	64.6	65	0.4
数	58	57.2	57	0.8

令和4年度 中学校3年生

	戸田市	全国	県	国との差
国	71	69.0	70	2.0
数	55	51.4	52	3.6

< 同じ児童生徒集団での比較 >

令和元年度 小学校6年生

	戸田市	全国	県	国との差
国	67	63.8	64	3.2
算	70	66.6	66	3.4



令和4年度 中学校3年生

	戸田市	全国	県	国との差
国	71	69.0	70	2.0
数	55	51.4	52	3.6

同じ集団の3年後は...

とだっ子の学習状況について

本市では小学校・中学校とも、国語、算数・数学において、国の平均正答率を上回る結果でした。前回の令和3年度と比較すると、令和4年度の小学校6年生では、国との差が1ポイント以上向上しています。中学校3年生では、国語が1.6ポイント、数学においては、2.8ポイントの上昇となっています。同じ児童生徒集団を見てみると、令和元年度の平均正答率と比較し、国語が1ポイント以上の減少、数学が微増という結果となりました。

今後は、苦手分野の克服とともに、ICTを効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な実現を目指した授業改善をさらに実施してまいります。

令和4年度 埼玉県学力・学習状況調査結果【戸田市】

戸田市教育委員会教育政策室

埼玉県と戸田市の令和4年度平均正答率の比較

	小学校4年生			小学校5年生			小学校6年生			中学校1年生			中学校2年生			中学校3年生		
	埼玉県	戸田市	県比較	埼玉県	戸田市	県比較	埼玉県	戸田市	県比較	埼玉県	戸田市	県比較	埼玉県	戸田市	県比較	埼玉県	戸田市	県比較
国語	62.1	62.9	0.8	56.2	59.6	3.4	63.8	66.2	2.4	58.8	61.4	2.5	57.1	59.0	2.0	56.3	58.8	2.5
算数・数学	63.0	64.4	1.4	63.0	65.4	2.4	59.8	61.6	1.8	57.7	58.2	0.5	52.7	58.2	5.5	57.1	61.9	4.8
英語													59.0	65.5	6.5	55.9	59.6	3.7

(平均正答率 単位 %)

本年度は、全ての学年、教科において、県の平均正答率を上回っている。
 国語では、中学校第1～3学年で約2ポイント以上、どの学年でも県平均を上回っている。
 県比較については、小数第一位の値であるため必ずしも見た目上の差とは一致しない。

8

埼玉県と戸田市のR02～R04(過去3年間)の学力のレベルの伸びの比較

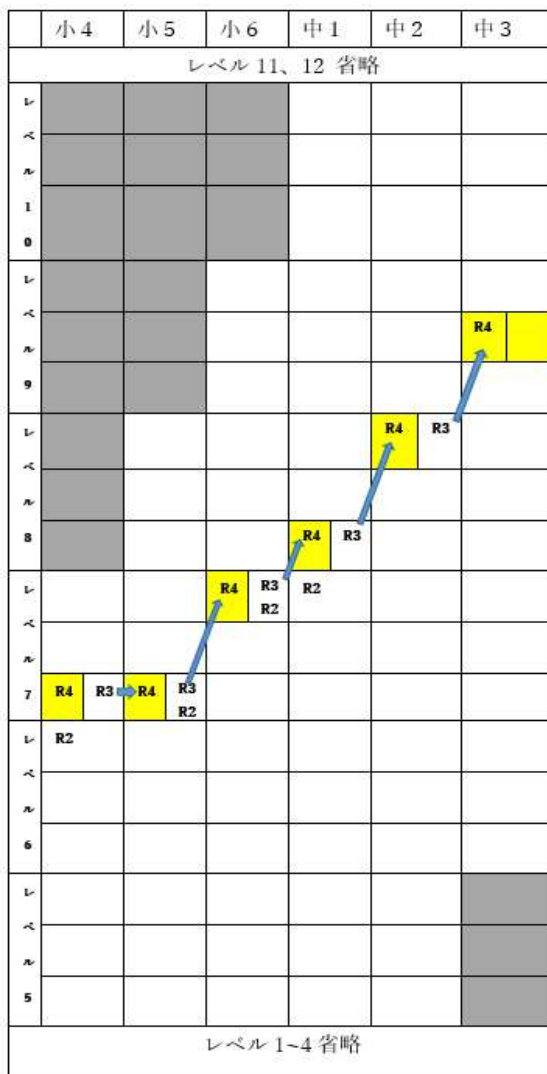
		小学校4年生			小学校5年生			小学校6年生				中学校1年生				中学校2年生				中学校3年生			
		R04	学力の伸び	R03	R04	学力の伸び	R02	R03	R04	学力の伸び	R02	R03	R04	学力の伸び	R02	R03	R04	学力の伸び	R02	R03	R04	学力の伸び	
国語	埼玉県	6-C		6-A	6-A	0	6-B	6-A	7-A	3	6-A	7-B	8-C	2	7-B	8-C	8-B	1	8-C	8-B	9-C	2	
	戸田市	6-C		7-C	7-C	0	6-A	7-C	7-A	2	7-C	7-A	8-C	1	7-A	8-C	8-A	2	8-B	8-A	9-C	1	
算数・数学	埼玉県	5-B		5-A	6-C	1	5-B	6-B	6-A	1	6-C	7-C	7-B	1	6-A	7-B	8-C	2	7-B	8-C	8-A	2	
	戸田市	5-A		5-A	6-B	2	5-B	6-B	7-C	2	6-C	7-C	7-A	2	7-C	7-A	8-A	3	7-A	8-B	9-C	2	
英語	埼玉県																9-B			9-B	10-B	3	
	戸田市																10-C			9-B	10-A	4	

(学力のレベルについては、次ページ参照)

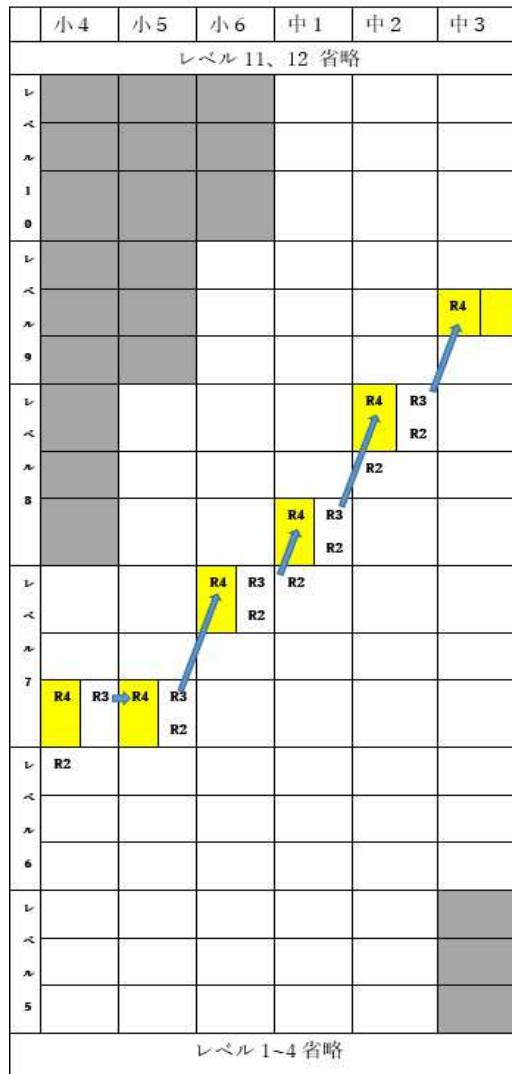
昨年度と同様、埼玉県平均よりも、高い学力のレベルを維持しつつ、児童生徒の学力を概ね同程度伸ばすことができた。
 特に算数・数学では、どの学年間でも、2～3の伸びが見られた。

HR02 ~ R04の学力のレベルの推移 (青矢印R03 R04伸び)

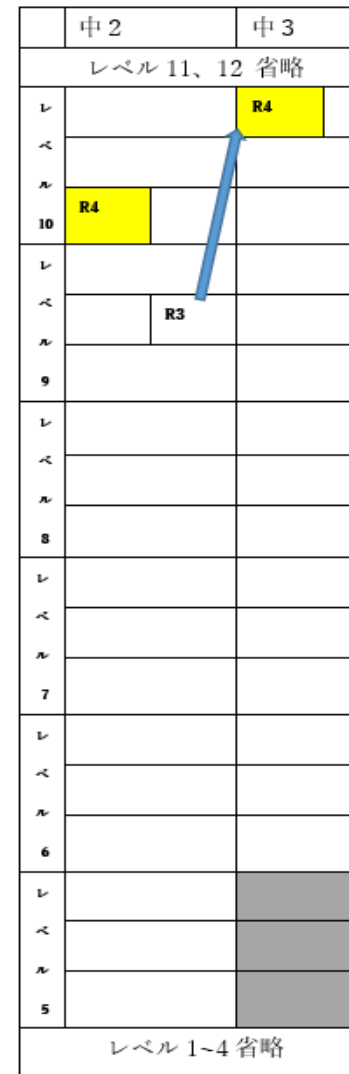
国語



算数・数学



英語



【参考】学力のレベルについて

各帳票における学力のレベルについて

レベル	レベル(3分割)	数値
レベル12	12-A	36
	12-B	35
	12-C	34
レベル11	11-A	33
	11-B	32
	11-C	31
レベル10	10-A	30
	10-B	29
	10-C	28
レベル9	9-A	27
	9-B	26
	9-C	25
レベル8	8-A	24
	8-B	23
	8-C	22
レベル7	7-A	21
	7-B	20
	7-C	19
レベル6	6-A	18
	6-B	17
	6-C	16
レベル5	5-A	15
	5-B	14
	5-C	13
レベル4	4-A	12
	4-B	11
	4-C	10
レベル3	3-A	9
	3-B	8
	3-C	7
レベル2	2-A	6
	2-B	5
	2-C	4
レベル1	1-A	3
	1-B	2
	1-C	1

レベルとは

「学力推定結果の平均値 (=能力値)」を、学力を測定する尺度上で一定の間隔で分割して表したものです。

学力のレベルは、小学校4年生から中学校3年生まで12のレベルに分割して表しています。

1つのレベルをさらに3分割し、上から順にA,B,Cで表しています。

レベル(3分割)と数値の対応は表の通りです。

「01.教科に関する調査採点結果」等に記載されている学力レベルは、左の表の「レベル(3分割)」で記載しています。

「01.教科に関する調査採点結果」等に記載されている学力の伸びは、学力のレベルを左の表の「数値」に変換し、その差分を記載しています。

各学年ごとのレベルの範囲

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
レベル12						
レベル11						
レベル10						
レベル9						
レベル8						
レベル7						
レベル6						
レベル5						
レベル4						
レベル3						
レベル2						
レベル1						

学力のレベル表記は、1～12段階ありますが、測定は各学年7レベルの間で行います。

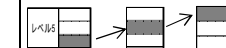
各学年の測定範囲は、各学年を縦に見た白い部分です。

学年	学力のレベル
小学校4年生	レベル1～レベル7
小学校5年生	レベル2～レベル8
小学校6年生	レベル3～レベル9

学年	学力のレベル
中学校1年生	レベル4～レベル10
中学校2年生	レベル5～レベル11
中学校3年生	レベル6～レベル12

1つのレベルは、それぞれ3層に分かれています。同じレベルの中で、スムーズステップの伸びを表します。

例えば、同じレベル5の中でも、学力のレベルが高くなるとバ-の位置が変わります。



前学年でのバ-の位置と、今回のバ-の位置を比べると、学力の変化がわかります。

提案に当たっての留意点（基金条例案第2条に規定）

提案は、以下要件の**全部又は一部**を満たし、これまでの教育・学校の「**当たり前**」を**問い直す**ものであるとともに、**全国的なモデル**となる「夢のある学校改革」であるものとする。

（１）脱・正解主義

正解を探し求める学習から、正解のない課題に取り組む学習や主体的に課題を設定する学習へ転換し、教科等横断的な学び等を実現すること。

（２）脱・自前主義

学校が全ての教育活動を行うのではなく、産官学民や地域の資源を取り入れながら、社会に開かれた教育課程を真に実現する、持続可能な教育及び学校を目指すこと。

こ ３）脱・予定調和

教師により計画された学習に子ども達に取り組むのみならず、想定外の学びや挑戦による失敗を通じたワクワク感や深い学びを達成するものであること。

（４）脱・教師主導

教師が主導する授業や全ての子ども達が一斉に同じ内容を学ぶ授業から、子どもが主導する学びや個別最適な学びに転換するとともに、子ども同士の、又は子どもと教師の対話によるフィードバックを行うことを通じて、子どもも教師も協働して学び続ける学校を真に実現すること

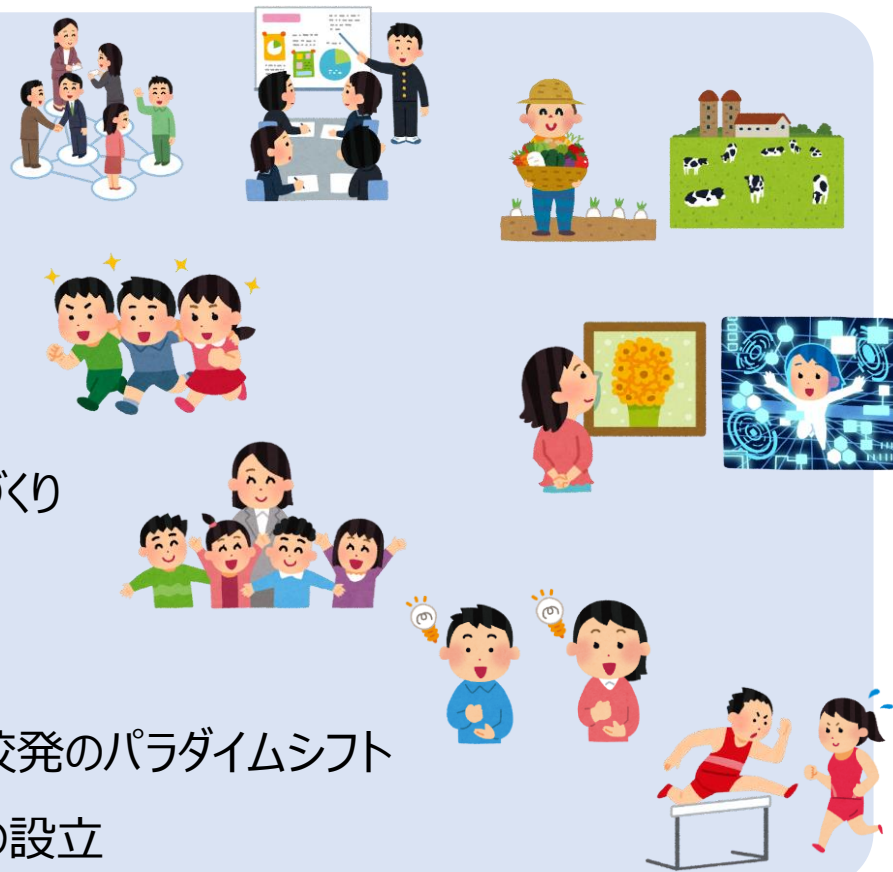
（５）脱・3K

教師の経験、勘及び気合い（3K）のみによる指導から脱し、暗黙知の共有化及び形式知への転換並びに学習状況の可視化等を通じて、客観的な根拠を参照した政策及び実践を目指すこと。

未来の学びの実現に向けた各学校等からの提案内容

学校主体の夢のある学校改革

- ・PBL（課題解決型学習）の更なる推進
- ・自然体験を核とした学校づくり
- ・「夢あふれる飼育小屋」の建設
- ・通常学級におけるインクルーシブ教育の推進
- ・すべての子供たちにとって居場所となる学校づくり
- ・“大人”と“子供”がともに輝く学校づくり
- ・メタバース技術を活用した美術館の設立
- ・「学校の当たり前」という壁を壊す公立小学校発のパラダイムシフト
- ・部活動の当たり前を問い直すスポーツクラブの設立



教育委員会による産官学民との連携の下での教育改革

- ・匠の技の可視化などデータの利活用



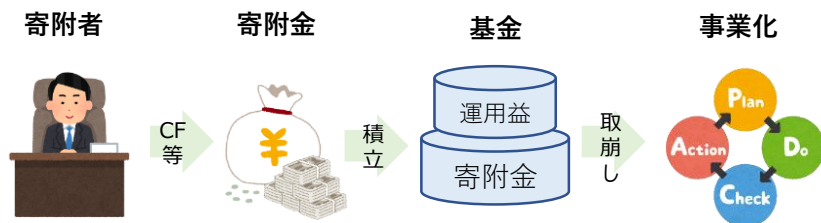
※仮に各提案に必要な経費が全て確保できなかった場合でも、各プロジェクトは優先順位を定めるなどした上で、実施する。

※仮に全ての提案の実施に必要な経費以上の資金が確保できた場合には、ある学校の提案内容を他の学校で実施することなど、基金の設置目的及び基本理念を踏まえた他のプロジェクトを実施することに活用予定。

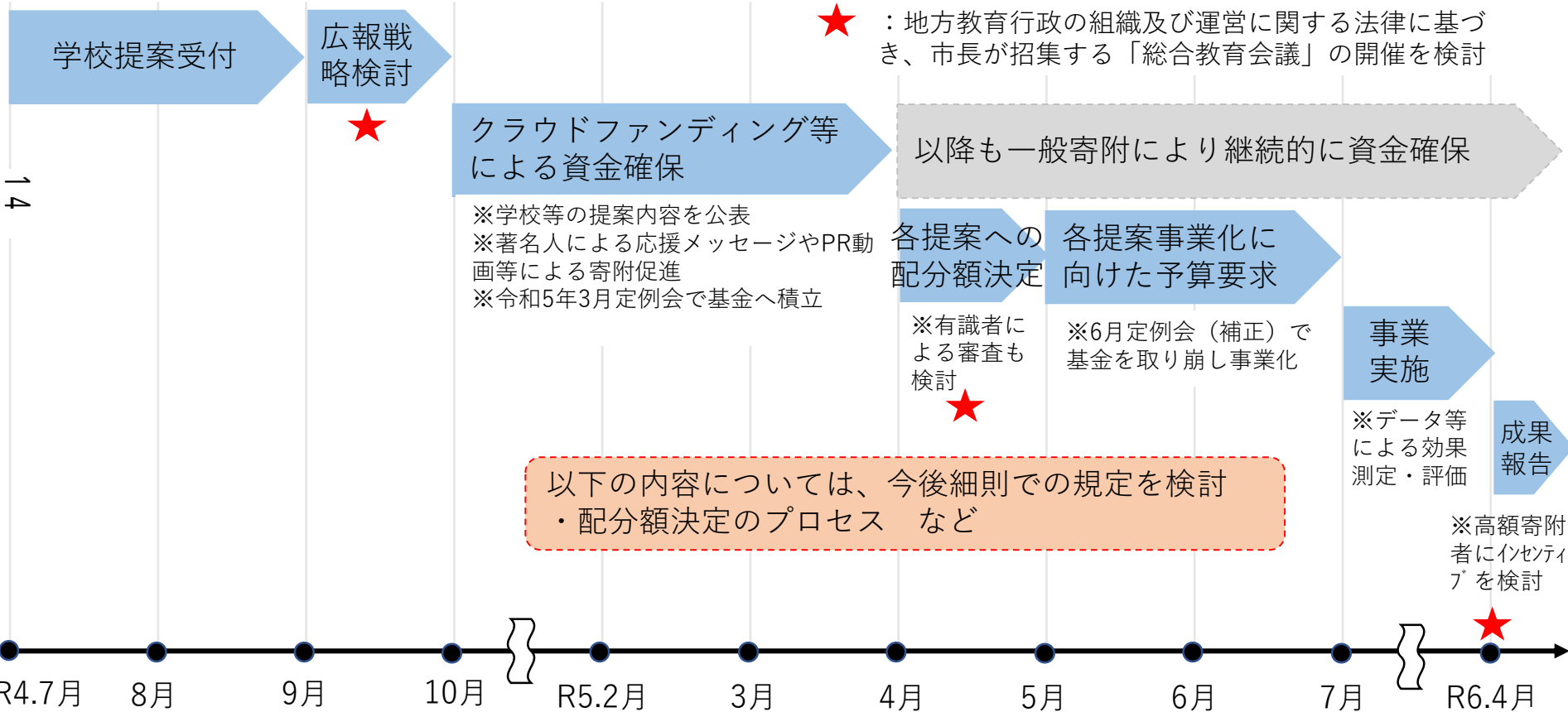
戸田市未来の学び応援基金の活用について

設置目的

本市の学校を日本の教育改革のモデルとするという趣旨に基づき、校長発の夢のある学校改革や教育委員会による産官学民連携の下での教育改革を通じた未来の学びの実現に要する経費を寄附等により確保し、年度を超えて機動的に運用



今後のスケジュール (現時点での想定であり、今後変更が有り得る)



令和4年度 市民大学 家庭教育学級「子育て講演会」 子供の能力を最大限発揮させる食べ方のコツ ～食でカラダ革命～



講師 管理栄養士
野菜ソムリエ協会講師
中沢 るみ 氏

《プロフィール》

- ・学校や野菜ソムリエ協会にて栄養学を教える。
- ・「食事でパフォーマンスを上げる」というテーマでスポーツ選手、受験生など2,000人に食事アドバイスを行う。
- ・栄養学と脳科学の側面から「自分の能力を最大限発揮させる食事」を紹介する。
- ・企業、学校、PTAなど全国各地で100回以上講演。
- ・農林水産省後援「全国愛情家庭料理コンテスト」の審査員「食育シンポジウム」のコーディネーターを務める。

何を食べるかで、カラダやココロは驚くほど変わる。脳を活性化させる食材、集中力を高める食材など、すぐに実践できる「今の自分に必要な食べ物」を紹介する。

日時 令和4年10月15日(土) 14時00分～15時30分
(受付:13時30分～)

会場 戸田市役所5階大会議室

対象・定員 市内小・中学校保護者、市内在住・在勤・在学者



生涯学習マスコット マナビ

・会場での参加 70人 ※先着順

・オンデマンド(講座終了後、撮影動画配信)による参加 (期間限定、申込者限定公開。定員なし)

申込 右下の二次元コードまたは電話・メール・FAXにて下記まで。

※9月5日(月)午前8時30分から申し込みを開始します。電話またはメールでのお申込みの際は、講座名・氏名・年代・電話番号・受講資格(市内在住・在勤・在学のいずれか)、受講方法(会場参加または動画視聴)を明記してください。

☆市民大学は入学手続き不要です。

【お申し込み・お問い合わせ先】

教育委員会 生涯学習課(戸田市民大学事務局)

電話 048-441-1800(内線、308、342)

FAX 048-432-9910

メール simin-daigaku@city.toda.saitama.jp

配慮が必要な方は申込時にお知らせください。

＼お申込みはこちら／



美笹公民館・西部福祉センターだより 9月号

TEL 048-421-3024 FAX 048-421-3060
e-mail:misasa-kouminkan@city.toda.saitama.jp

戸田市美女木5-2-16

講座のご案内

【市民大学認定講座】

腰痛・肩こり改善骨盤調整ヨガ

骨盤を調整し身体のゆがみからくる腰痛や肩こり等不調の改善を目指します。

日時：10/22・29の土曜日(全2回)
午前10:30~12:00

対象・定員：市内在住・在勤・在学者、24人

費用：100円

託児：1歳~未就学児

※託児の希望者は9/30(金)までに要申込



申込受付は、
9/15(木)10時~
先着順です!



前回の講座風景

広報、ホームページにも掲載中

【申込方法】

市ホームページの申込フォーム・
QRコード・電子メール・電話・FAX・
窓口のいずれか

お申込みはこちらのQRコードから ➡



スマホ・パソコン質問コーナー

パソコン・スマートフォン・タブレットなど、
IT関係のお困り事を気軽に相談できます。
日時：9/3、10/1の土曜日午前9:00~12:00
対象：市内在住・在勤・在学者
費用：無料

事前申込不要
当日随時受付!



広報、ホームページにも掲載中

休館日

9月は、12日(月)、26日(月)です。

図書館美笹分室休館日

9月は、12日(月)、15日(木)、16日(金)、26日(月)、30日(金)です。

親子ふれあい広場(月~金曜日開室)休室日

9月は、12日(月)、26日(月)です。

※新型コロナウイルスの影響により、掲載¹⁶内容に変更が生じる場合があります。

多世代交流事業「おんがくっちゃおーコンサート」開催

7月31日(日)午前10時より、みんなで音楽楽しみ隊にお越しいただき、多世代参加型音楽イベントを開催しました。音の出るものを持ち寄って演奏したり、マラカスを作ったりして、幼児や小学生のご家族から高齢者の方々まで、みんなで音楽に合わせて一期一会のアンサンブル体験を楽しみました。



「夏休み子どもチアダンス」開催

8/20(土)・21(日)
10時～正午

全国大会で活躍する埼玉県立南稜高校のバトントワリング部の皆さんに、参加した小学生がチアダンスを教わりました。最終日には、音楽に合わせて楽しく踊ることができました。



～美笹地域の学校(1)～

埼玉県立南稜高等学校は、昭和55年4月に戸田市内の2つ目の全日制普通科高校として開設され、平成8年に外国語学科も設置されました。現在、卒業生が各方面で活躍しています。部活動も盛んで、バトントワリング部は全国大会に何度も出場しています。



【施設使用料のお支払い期限が変わります】

令和4年10月1日以降に予約された分につきましては、お支払い期限が申込日(手続き日あるいは抽選確定日)の翌日から14日以内に変更となります(申込日から利用日まで14日ない場合は前日午後5時まで)。期限までにお支払いがない場合は予約取消になりますので、ご注意ください。

美笹公民館・西部福祉センターだよりの電子版はQRコードから ▶

